

リアスピーカー

取扱説明書

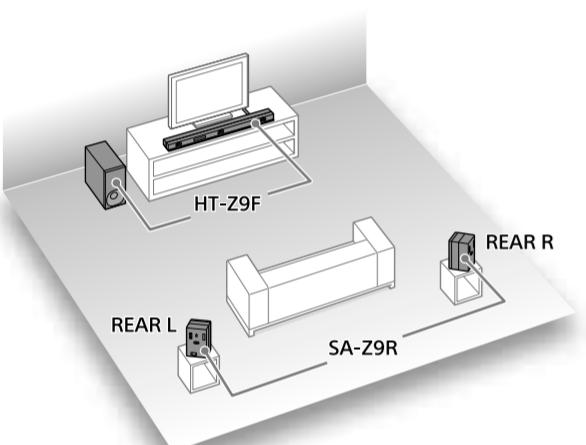
SA-Z9R



4-727-591-01(1)
©2018 Sony Corporation Printed in Malaysia

△警告 電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。
この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しています。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

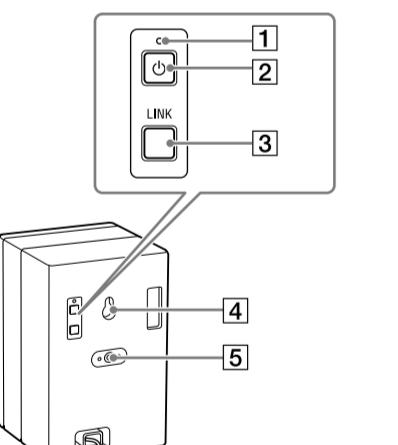
本機でできること



本機をサウンドバー (HT-Z9F) (別売) のリアスピーカーとして組み合わせて使うと、次のことができます。
・臨場感のあるサラウンド音声を楽しむことができます。
・本機を最新のソフトウェアにアップデートできます。詳しくはサウンドバー (HT-Z9F) に付属の取扱説明書をご覧ください。

注意
・本機はサウンドバー (HT-Z9F) 専用のリアスピーカーです。他の製品とは使用できません。
・本機は縦に設置してください。

各部の名称とはたらき

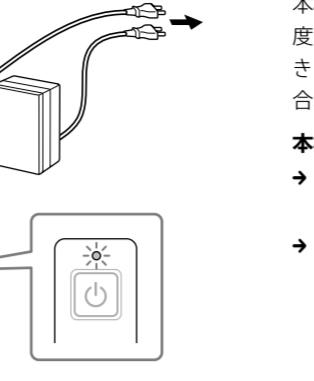


電源ランプ	
ランプの状態(色)	リアスピーカーの状態
ゆっくり点滅(緑色)	サウンドバー (HT-Z9F) 未接続
点灯(緑色)	サウンドバー (HT-Z9F) と接続中
2回ずつ点滅(緑色)	サウンドバー (HT-Z9F) と接続待機中
点滅/点灯(オレンジ色)	ソフトウェアアップデート中
点灯(赤色)	スタンバイ状態
消灯	電源オフ状態

- ① 電源ランプ
- ② (電源)ボタン
- ③ LINK (リンク)ボタン
- ④ 壁掛け用穴
- ⑤ スピーカースタンド用取り付け穴

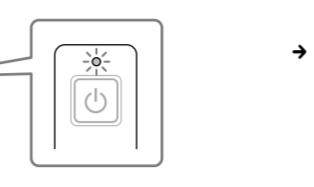
本機をつなぐ

- 1 電源コードをコンセントにつなぐ。**
本機の電源が入り、サウンドバー (HT-Z9F) とワイヤレスでつながります。



2 本機の電源ランプが緑色に点灯していることを確認する。

- 電源ランプが緑色に点灯しているときは、本機とサウンドバー (HT-Z9F) の接続は完了しています。
接続できない場合は、手動でサウンドバー (HT-Z9F) に付属の取扱説明書をご覧ください。詳しくは、サウンドバー (HT-Z9F) に付属の取扱説明書をご覧ください。

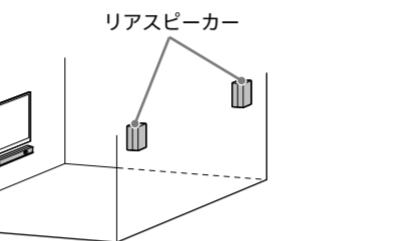


3 本機の左右を確認し、設置する。

- 背面のラベルを確認して左右の判別をします。「REAR R」が右、「REAR L」が左です。

本機を壁に取り付ける

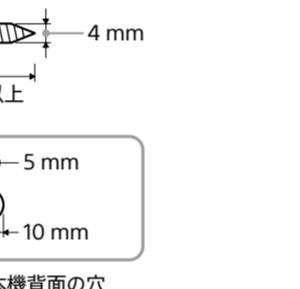
次の手順で本機を壁に取り付けることができます。



ご注意

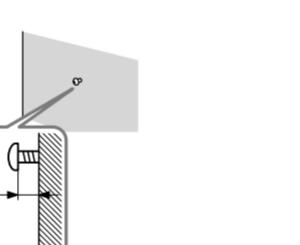
- ・壁の材質や強度に合わせた市販のネジをご用意ください。壁の材質によっては破損するおそれがあります。ネジは柱部分にしっかりと固定してください。本機は補強された壁に水平に取り付けてください。
- ・販売店や工事店に依頼して、安全性に充分配慮して確実な取り付けを行ってください。
- ・取り付けの不備、取り付け強度不足、誤使用、天災などによる事故、損傷につきましては、ソニーは一切責任を負いません。

1 本機背面の穴に合う市販のネジを用意する。



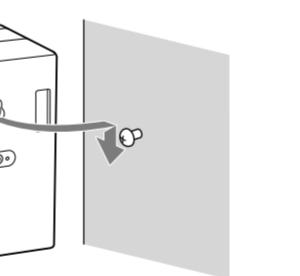
本機背面の穴

2 壁にネジをとめる。



3 本機の左右を確認し、本機背面の穴をネジにかける。

- 背面のラベルを確認して左右の判別をします。「REAR R」が右、「REAR L」が左です。



困ったときは

本機の調子がおかしいとき、修理に出す前にもう一度点検してください。それでも正常に動作しないときは、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にお問い合わせください。

本機から音声が出ない

- 本機の電源コードがしっかり差込まれているか確認してください。
- 本機の電源ランプが消灯している場合は、以下を試してください。
 - 本機の電源コードがしっかり差込まれているか確認する。
 - 本機の(電源)ボタンを押して電源を入れる。

- 本機の電源ランプが緑色でゆっくり点滅、または、赤色で点灯している場合は、以下を試してください。
- 本機の電源ランプが緑色で点灯するように、本機をサウンドバー (HT-Z9F) の本体の近くに動かす。
- 本機とサウンドバー (HT-Z9F) を手動でつなぐ。詳しくは、サウンドバー (HT-Z9F) に付属の取扱説明書をご覧ください。

- ワイヤレス接続の状態を確認する。詳しくは、サウンドバー (HT-Z9F) に付属のリモコンのリア音量+ボタンを押して、リアスピーカーの音量を上げてください。

- サウンドバー (HT-Z9F) の「ワイヤレス周波数設定」を[切]から[入]に切り換えた場合、音声を出力するまで1分ほどかかることがあります。詳しくは、サウンドバー (HT-Z9F) に付属の取扱説明書をご覧ください。

調子が悪いときはまずチェック

「困ったときは」の項を参考にして、故障かどうかを点検してください。

それでも具合の悪いときはソニーの相談窓口へ

ソニーの相談窓口へご相談になるときは、次のことをお知らせください。

- ・型名
- ・つないでいるテレビやその他の機器のメーカーと型名
- ・故障の状態：できるだけ詳しく
- ・購入年月日：

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により料金修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではステレオの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後8年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますので了承ください。

部品の交換について

この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

型名：SA-Z9R

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。

<http://www.sony.jp/support/>

使い方相談窓口	修理相談窓口
フリーダイヤル 0120-333-020	フリーダイヤル 0120-222-330
携帯電話：PHS一部のIP電話 050-3754-9577	携帯電話：PHS一部のIP電話 050-3754-9599
※取扱説明書「リモコンの組み込み」	※取扱説明書「リモコンの組み込み」
FAX(共通) 0120-333-389	

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に
「306」「#」
を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

ソニー株式会社 〒100-0075 東京都港区港南1-7-1

同梱品

- ・リアスピーカー R (1)、リアスピーカー L (1)
- ・取扱説明書(1)

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

本機には、GNU General Public License ("GPL") または GNU Lesser General Public License ("LGPL") の適用を受けるソフトウェアが含まれております。このため、お客様には GPL/LGPL の条件に従って、これらのソフトウェアのソースコードの入手、変更、再配布の権利があることをお知らせいたします。

GPL または LGPL、その他、本機に含まれるソフトウェアのライセンスについて、詳しくはサウンドバー (HT-Z9F) のホームメニューで [設定する] → [詳細設定] → [本体設定] → [ソフトウェアライセンス] をご覧ください。

その他の、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。

保証書とアフターサービス

本機は日本国内専用です。

保証書

・この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際にお買い上げ店でお受け取りください。

- ・所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- ・保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

本機は日本国内専用です。

△危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

△警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

△注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりかけがえのない財産の原因となることがあります。また、置き場所、取り付け場所の強度も充分に確認してください。

コード類は正しく配置する

電源コードは足にひっかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。充分に注意して接続、配置してください。

移動させるとき、長時間使わないときは

電源コードは足にひっかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。充分に注意して接続、配置してください。

お手入れの際、電源プラグを抜く

電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、電源コードが影響を及ぼすことがあります。

設置上のご注意

本機の角がけがないようにお気をつけください。

可燃ガスのエアゾールやスプレーを使用しない

清掃用や潤滑用などの可燃性ガスを本機に使用すると、モーターやスイッチの接点、静電気などの火花、高溫部品が原因で引火、爆発や火災が発生するおそれがあります。

病院などの医療機関内、医療用電気機器の近くではワイヤレス機能の使用しない

電波が影響を及ぼすと医療用電気機器の誤動作による原因となるおそれがあります。

本製品を使用中に他の機器に電波障害など

が発生した場合は、ワイヤレス機能の使用しない

電波が影響を及ぼすと誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

風通しの悪い所に置かない

布を機器や器具、花瓶など液体が入ったものやローソクを置かない

火災や感電の危険を避けるために、本機を水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、本機の上に花瓶などの水の入ったものを置かないでください。本機の上に、例えば火のついたローソクのような、火災源を置かないでください。

→ 万一、水や異物が入ったときは、すぐに本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

風通しの悪い所に置かない

壁や家具に密着して置いて、自然放熱の妨げになるようなことはしないでください。過熱して火災や感電の原因となることがあります。

電源プラグは抜き差ししやすいコンセントに接続する

本機は容易に手が届くような電源コンセントに接続する。通常、本機の電源スイッチを切っただけでは、完全に電源から切り離せません。